

# 神海丸便り

令和8年1月27日

## 実習の様子をお届けします。

12時現在 北緯22°06' 東経170°31' 針路115°  
晴れ 気温26.5°C 北西の風 4.6m/s 日本との時差+2時間

まぐろはえ縄漁業実習の事前指導を実施しました。

覚えることが多く大変ですが、笑顔で頑張っています！



本科生は乗組員が回収したブラン(枝縄)をまとめて、翌日のはえ縄設置作業(投縄)の準備を行います。ブランは複数の種類があり、それぞれ順番通りにまとめなければなりません。

船尾では投縄作業です。ベルトコンベアにブランを順序良く流したり、流れてくるブランに餌を取り付ける練習を行いました。



ブリッジ付近では魚体測定の事前指導を行いました。

まぐろ類をはじめとした漁獲物は全て体長や体重を計測しています。

種によってはそのほかにも成熟度を調べたり、標識放流したりと様々です。

これらは資源評価のデータとして利用されます。

漁場へ向けての航海中に実施していた海洋観測ですが、まぐろはえ縄実習中も継続して行います。

観測機器の取扱いにも慣れてきました。



実習生達が楽しみにしていたまぐろはえ縄実習が間もなくはじまります。大漁目指して頑張ります!!